

1

鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟)

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2021 年 3 月』の資料を閲覧することができます。

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu2103.pdf>

TOPICS

- ① 鉄鋼関連情報 (社団法人鉄鋼連盟)
- ② 情報セキュリティ10大脅威2021
- ③ 4月1日 根津鋼材(株)青梅事業所が稼働しました。

2

情報セキュリティ10大脅威 2021

■IPA 独立行政法人 情報処理推進機構 発表

<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2021.html>

■「情報セキュリティ10大脅威 2021」

NEW : 初めてランクインした脅威

昨年 順位	個人	順位	組織	昨年 順位
1位	スマホ決済の不正利用	1位	ランサムウェアによる被害	5位
2位	フィッシングによる個人情報等の詐取	2位	標的型攻撃による機密情報の窃取	1位
7位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	3位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	NEW
5位	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	4位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4位
3位	クレジットカード情報の不正利用	5位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	3位
4位	インターネットバンキングの不正利用	6位	内部不正による情報漏えい	2位
10位	インターネット上のサービスからの個人情報窃取	7位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	6位
9位	偽警告によるインターネット詐欺	8位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	16位
6位	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	9位	不注意による情報漏えい等の被害	7位
8位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	10位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	14位

資料のダウンロード



● 「情報セキュリティ 10大脅威 2021」解説書

[情報セキュリティ 10大脅威 2021](#)

 (PDF ファイルサイズ : 4.0MB、ページ数 : 60P)

4月1日、東京都青梅市に「青梅事業所」を開設致しました。

(弊社ホームページ <http://www.nezu-g.co.jp/>)

設備はスリッターライン、レベラーライン、シャーリング2機となります。

稼働に向けての準備期間は3ヶ月という短期間でしたが、根津鋼材仕様（N-CONNECT）の導入を行い、4月1日から各種システムを稼働させる事が出来ました。

弊社の工場運営はペーパーレスですので、工場に設置したPCは46台、タブレットは15台になります。



★写真は青梅事業所レベラーライン

■拠点が増えても対応できるシステム

現在の工場運営システムは第2世代になります。

第1世代では各拠点到サーバーを設置して拠点単位の運用でした。

第2世代ではサーバーをデータセンターに変更し、全拠点が共有する仕組みを構成しました。

このサーバーは仮想サーバーなので、資源（メモリやCPUなど）を増強する場合も設定画面で変更する事で対応出来ます。

今回、青梅事業所が加わり、メモリ使用量が100%に近づいたので、クリックひとつでメモリ増強が行えました。

■システムトラブルの備え

複数の拠点を運営する事で、災害や設備トラブルが発生した場合、他拠点での応援が可能です。

代替加工の指示は遠隔で行い、品質管理レベルもシステム共有しています。

ではクラウドサーバーに障害が発生した場合はどうなるでしょう？



基本的にクラウドサーバーは堅牢なデータセンターの中で稼働していますので、余程の大災害に襲われない限り安全稼働を想定しています。更に社内予備サーバーとデータ同期を常時行っております。クラウドサーバーに障害が発生し、復旧の目処が立たなくなった時は、社内予備サーバーに切替えて復旧を計ります。

■時代と共に変化する脅威や障害

システム障害は必ず発生します。機材故障により稼働停止・データ消失は被害が甚大です。機器の冗長化構成や、バックアップの仕組構築等、ハード障害の対応が今後も重要です。

また「②情報セキュリティ10大脅威」で紹介された様に脅威は時代と共に変化します。

テレワーク等のニューノーマルな働き方が始まると、それを狙った攻撃が発生します。

情報アンテナを張って脅威を理解して対策を講じ被害に会わないようにしましょう。

ご安全に！

編集後記

システムソリューション事業部 前澤です。

時代とともにどんどん便利な仕組みができて暮らしやすい世の中になっていますね。スマートフォンも便利な機能がたくさんあり、スマートフォンがないと日々の個人生活に支障がでてしまうほどになってきました。私の場合、朝の目覚まし、スケジュール管理、家族との連絡、運動量の管理、食事カロリー管理、体重管理、睡眠時間管理、家計管理などをスマートフォンで管理しており、ある意味スマートフォンの言いなりです。なのでスマートフォンを紛失したり故障したりして使えなくなると被害甚大です。ほとんどのデータはクラウドに保存されているのでデータの消失の心配はあまりないのですが。

そのうちスマートフォンにAIが搭載されるようになってきたら完全にスマートフォンに生活を管理・指導されてしまいそうで怖いと思う今日この頃です。ご安全に。



発行：根津鋼材株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-32-5(TEL)03-3805-5555
メール：hp-master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>
発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長
編集：システムソリューション事業部 ※NEZUシステム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。

配信中止の場合は、お手数ですがhp-master@nezu-g.co.jpまでご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。